

## 第2次静岡市茶どころ日本一計画見直し（案）に関する パブリックコメントの実施結果について

第2次静岡市茶どころ日本一計画の見直し(案)について、市民の皆さんのご意見を広く募集するため、パブリックコメントを実施しました。

- 1 意見募集期間 令和5年1月13日(金)から令和5年2月13日(月)まで
- 2 意見募集方法 郵送、FAX、農業政策課への持参、市ホームページからの電子申請
- 3 意見募集結果 (1)提出人数 17人(郵送2人、FAX1人、電子申請14人)  
(2)提出意見数 87件(選択式設問:34件、自由記載:53件)

### 4 提出者の属性

#### (1)年代

19歳以下	20代	30代	40代	50代	60代	70歳以上	未回答	計
0	1	5	3	2	4	1	1	17

#### (2)性別

男性	女性	未回答	計
11	5	1	17

#### (3)職業

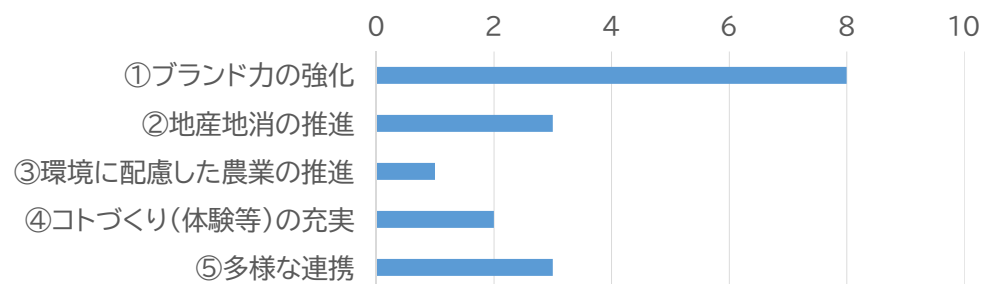
会社員	公務員	自営業	専業主婦(夫)	学生	パート・アルバイト	その他	未回答	計
4	5	3	3	0	0	1	1	17

## 5 選択式設問の集計

問1 本計画見直し(案)では、従来の計画に加え、「①ブランド力の強化」「②地産地消の推進」「③環境に配慮した農業の推進」「④コトづくり(体験等)の充実」「⑤多様な連携」を推進していくこととしています。

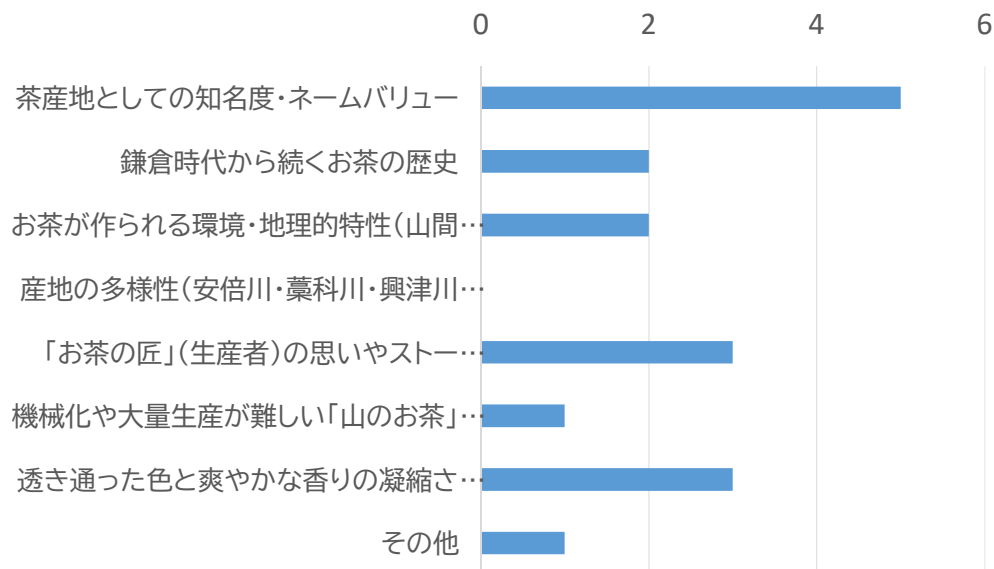
このうち特に力を入れる必要があると思うものはどれですか。

①ブランド力の強化	8
②地産地消の推進	3
③環境に配慮した農業の推進	1
④コトづくり(体験等)の充実	2
⑤多様な連携	3
計	17



問2 「静岡市のお茶」のブランド力はどこにあると思いますか。

茶産地としての知名度・ネームバリュー	5
鎌倉時代から続くお茶の歴史	2
お茶が作られる環境・地理的特性(山間地の急峻な斜面を活かした茶畑)	2
産地の多様性(安倍川・藁科川・興津川流域や日本平山麓など)	0
「お茶の匠」(生産者)の思いやストーリーが詰まったオリジナリティあるお茶	3
機械化や大量生産が難しい「山のお茶」ならではの希少性	1
透き通った色と爽やかな香りの凝縮された旨味の浅蒸し茶	3
その他	1
計	17



### 【その他意見】

静岡県の静岡茶と区別はついてないのでは。そこが、チャンスでもあるかと。